

町外へ葛巻町の酪農の魅力を届ける

総合的な探究の時間で、町の酪農の魅力を伝える活動を行う生徒3人が、5月2日から4日までの3日間、まちづくりなどに関心を持つ県内外の大学生向けの酪農体験や工場見学などの案内役を務めました。

この企画は、町の基幹産業である酪農の魅力をもつ町外の人に伝えるため、就農へのやりがいを感じられる体験の機会を作ろうと、岩手大学などの協力を得て生徒が企画しました。

3日、参加した大学生は町内酪農家のもとを訪れ、給餌や搾乳などの作業に挑戦。酪農家の皆さんから作業指導を受けながら、1日の仕事を体験しました。参加した学生は「普段飲んでいる牛乳のありがたみを強く感じた」「高校生の企画への思いを感じられた」と終始満足した様子でした。

企画に携わった大上夢^{のぞみ}さんは「緊張や不安もあったが、大学生の満足した様子を見られてうれしかった」と笑みがこぼれました。



1 飼料の給餌作業を体験する学生の皆さん 2 牛舎内の清掃に取り組む学生 3 町内の施設において乳製品の製造とグルメを堪能した葛高生と学生の皆さん

令和8年度第1回バイク講習会



▲交通機動隊員の指導のもと、走行練習を行う生徒

令和8年度第1回バイク講習会が5月7日、総合運動公園駐車場で行われ、バイク通学をする2、3年生8人が参加しました。

講師を務めた岩手県警察本部の交通機動隊員は「バイクは危険な乗り物でもあることを意識して乗ってほしい」とあいさつ。講習では、車両点検や乗車時の注意点などの確認、スラローム走行やブレーキのかけ方など技能講習が行われ、正しい知識と技能の習得に努めていました。

葛巻高校「note」

魅力や情報を配信中！



▲葛高noteのトップページ画面

葛巻高校の日々の学習や活動の様子を「note」で公開しています。教科の取り組みや部活動、生徒会や委員会活動などが詳しく掲載されています。生徒が執筆した記事も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

全力で挑む！

高総体壮行式

闘志を束ね
いざ本番へ



サッカー部



卓球部



バレーボール部



ソフトテニス部



剣道部



バスケットボール部



陸上競技部



▲ステージ上で決意表明する選手

令和8年度第78回岩手県高等学校総合体育大会（令和8年5月21日～6月1日）に出場の運動部を激励する壮行式が5月11日、葛巻高校体育館で行われました。

壮行式では菊地健校長が「施無畏の精神で自分のベストプレーを出せるように頑張ってもらいたい」と選手たちを激励しました。

運動部の選手たちはユニフォーム姿でステージに登壇し、大会への意気込みを力強く表明。少人数ながらも学年を超えて団結し、高総体に向けて闘志を燃やしている様子でした。